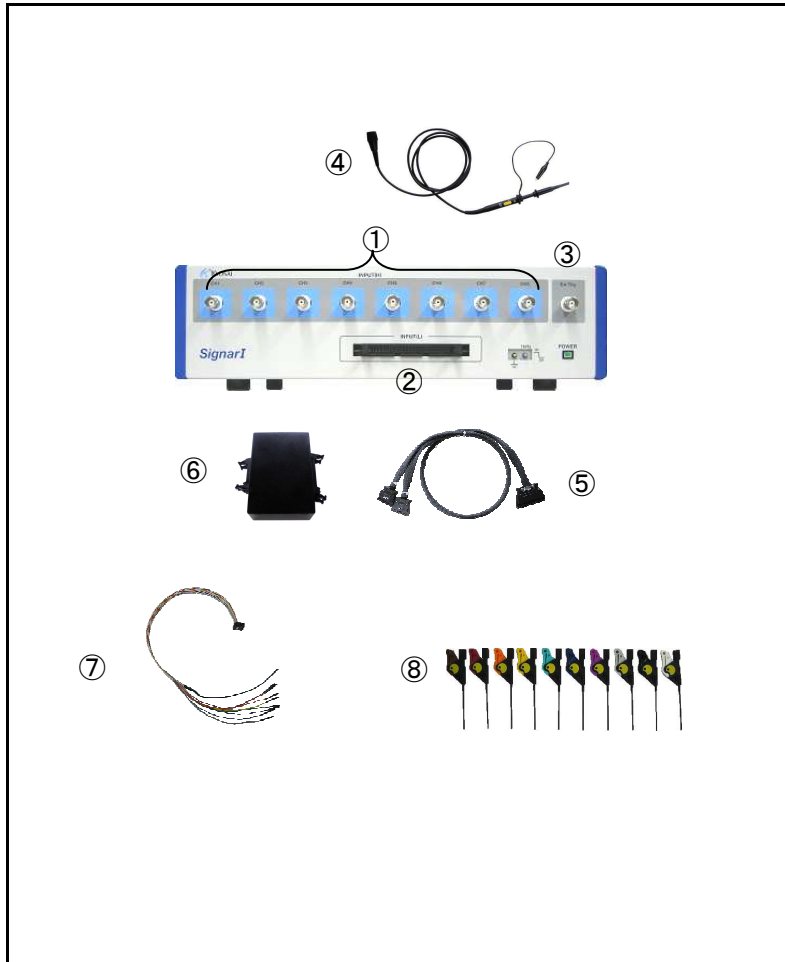


# Signar I 簡易マニュアル

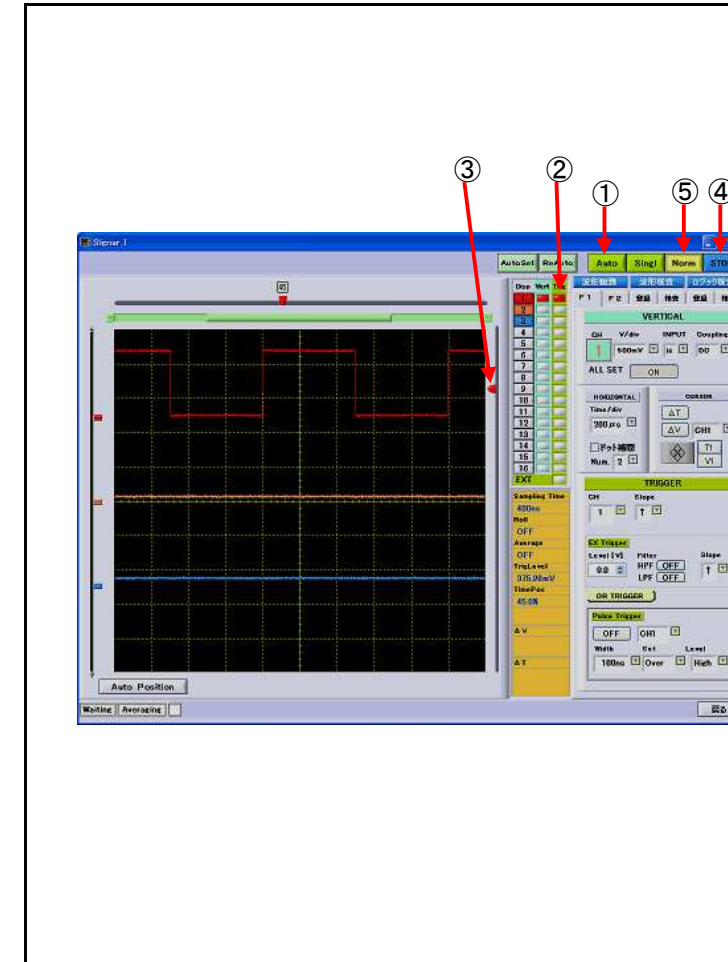


## 本体

- ① INPUT 「H」  
CH1~CH8用
- ② INPUT 「L」  
CH1~CH16用
- ③ Ext Trig  
外部トリガ

## プローブ

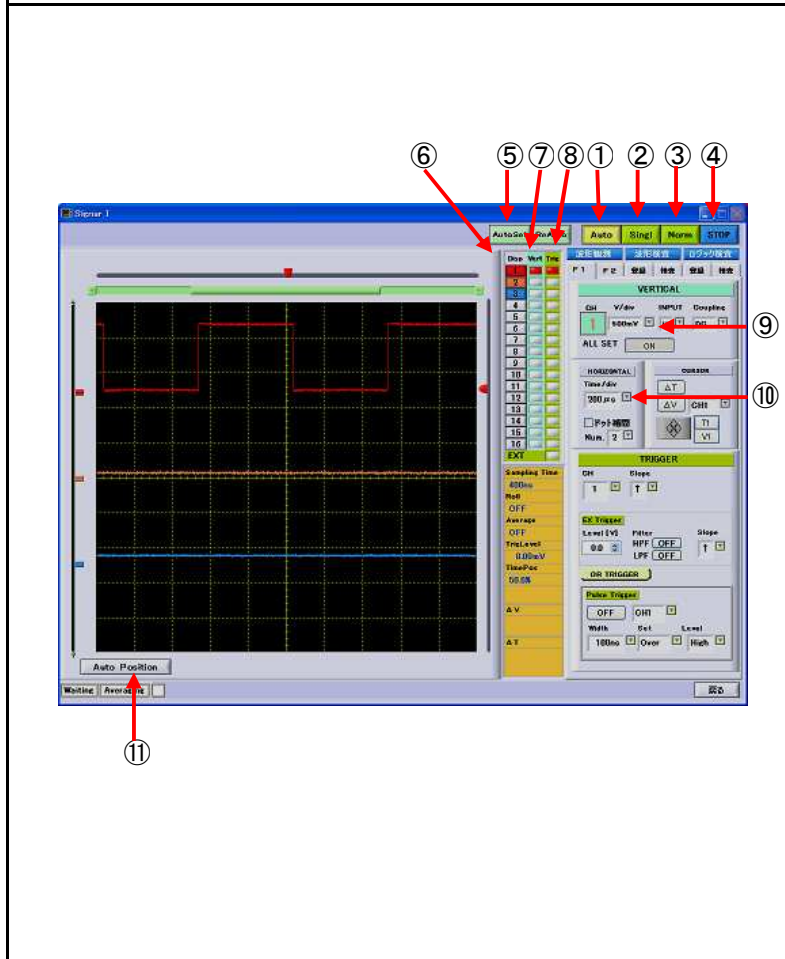
- ④ 10:1パッシブプローブ  
INPUT 「H」 用
- ⑤ インターフェイスボックス  
接続ケーブル
- ⑥ インターフェイスボックス
- ⑦ マルチプローブ接続ケーブル
- ⑧ マルチプローブ  
INPUT 「L」 用



## Norm波形観測手順

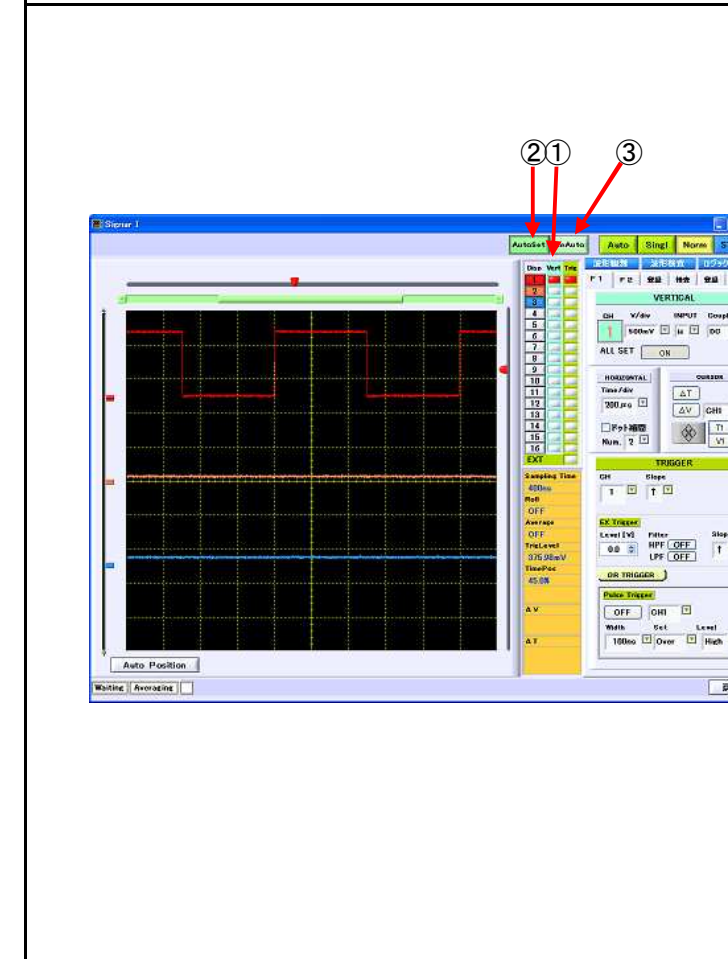
- ① 【Auto】で波形を表示します。
- ② トリガ同期をかけたいCHを選択します。
- ③ トリガレベルを設定します。
- ④ 【STOP】で波形を止めます。
- ⑤ 【Norm】を押します。

※トリガがかかるまで時間がかかる場合があります。



## 波形観測

- ① 【Auto】  
トリガ非同期観測
- ② 【Singl】  
シングルトリガ観測
- ③ 【Norm】  
トリガ同期観測
- ④ 【STOP】  
波形観測ストップ
- ⑤ 【AutoSet】  
自動設定
- ⑥ Disp  
波形表示CH選択
- ⑦ Vert  
垂直軸調整CH選択
- ⑧ Trig  
トリガCH選択
- ⑨ V/div  
垂直軸範囲選択
- ⑩ Time/div  
時間軸範囲選択
- ⑪ 【Auto Position】  
波形均等表示

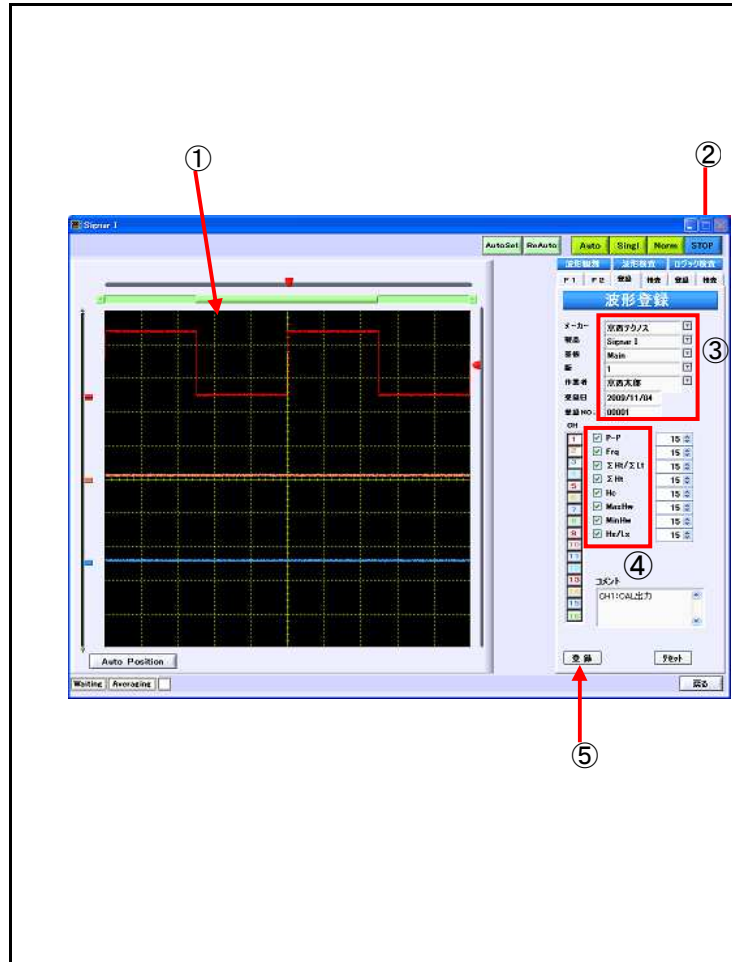


## AutoSet実行手順書

- ① AutoSetしたいCHを選択します。
- ② 【AutoSet】を押します。
- ③ AutoSet前に戻したい時は【ReAuto】を押します。

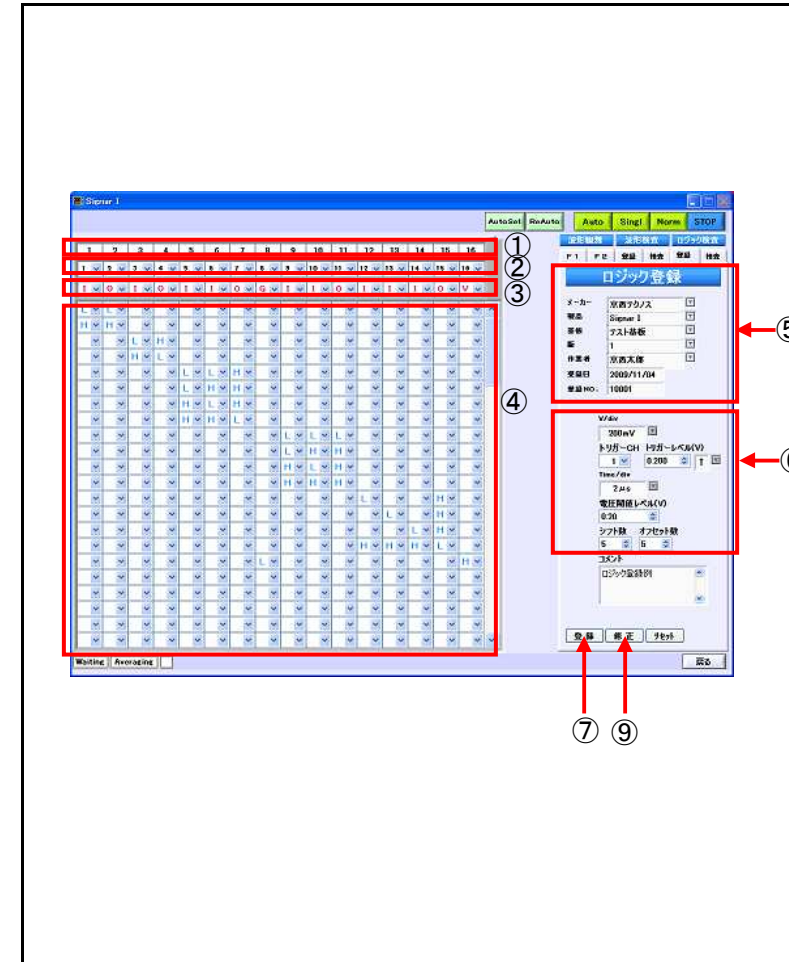
※周期が長い波形や、振幅が小さい波形は時間がかかることがあります。

# Signar I 簡易マニュアル



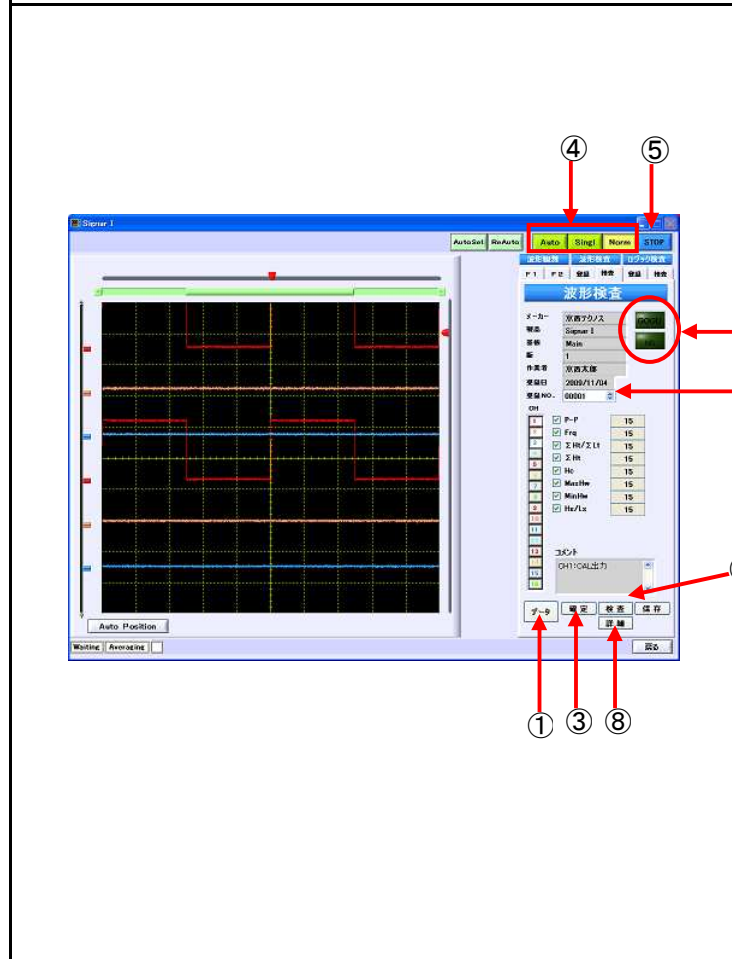
## 波形登録手順

- ① 波形登録したい波形を波形観測画面で観測します。
- ② 波形取込中であれば【STOP】を押します。
- ③ 必要な項目を入力します。
- ④ 波形検査で検査を行いたい項目をチェックし比較許容量 (%) を設定します。
- ⑤ 【登録】を押します。



## ロジック登録手順

- ※オプションの16ピン用ICクリップで14ピンICを検査する場合は、チャンネル8およびチャンネル9は未使用設定にします。
- ① ピン又は任意の番号を選択します。
  - ② CH番号を入力します。
  - ③ 【I】 INPUT  
【O】 OUTPUT  
【V】 電源  
【G】 グランド  
を選択します。
  - ④ 真理値表を入力します。
  - ⑤ 必要な項目を入力します。
  - ⑥ 各設定条件を選択します。
  - ⑦ 【登録】を押します。
- ※修正・変更が必要な場合は下記の手順で実施します。
- ⑧ 修正・変更したい登録No. を入力します。
  - ⑨ 【修正】を押します。
  - ⑩ 必要項目を修正します。
  - ⑪ 【登録】を押します。



## 波形検査手順

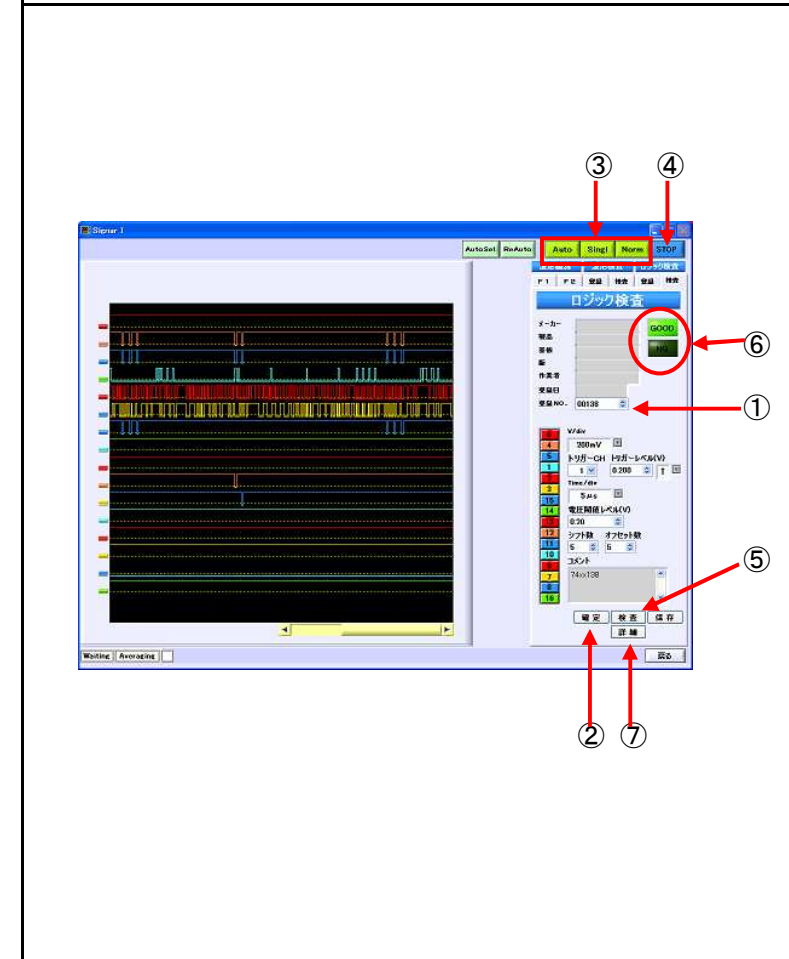
### ●データ比較検査

- ① 押して【データ】にします。
- ② 比較したい登録No. を選択します。
- ③ 【確定】を押し波形を呼び出します。
- ④ 波形を取込みます。
- ⑤ 【STOP】を押し比較する波形を確定します。
- ⑥ 【検査】を押します。
- ⑦ 【GOOD】 【NG】が表示されます。
- ⑧ 【詳細】で比較内容を確認して下さい。

### ●リアルタイム比較検査

事前に波形観測画面で波形表示を最適にして下さい。

- ① 押して【比較】にします。
- ② 【1-4 5-8】でINPUT【H】の比較、【1-8 9-16】でINPUT【L】の比較を選択します。
- ③ 波形を取り込みます。
- ④ 【Stop】を押し比較する波形を確定します。
- ⑤ 【検査】を押します。
- ⑥ 【GOOD】 【NG】が表示されます。
- ⑦ 【詳細】で比較内容を確認して下さい。



## ロジック検査手順

- ① 検査したい登録No.を選択します。  
(74xx00→00000、74xx02→00002)
- ② 【確定】を押し条件を呼び出します。
- ③ 波形を取り込みます。
- ④ 【STOP】を押し検査する波形を確定します。
- ⑤ 【検査】を押します。
- ⑥ 【GOOD】 【NG】が表示されます。
- ⑦ 【詳細】で検査内容を確認して下さい。